



創立/1954年(昭和29年)6月30日 例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館  
 事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内 TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp  
 会長/奥村 忠 幹事/宇野晃成 会報委員長/宮前貴司

<主な事業内容>

- 「衛生トイレ」の設置。
- 「停電用電源装置」の設置(頻繁停電の予防)。
- 「備品」の寄贈(机・イスなど)。
- 「図書」を寄贈(生徒への人道的・教育的な支援)。

事業費は160万円。  
 ・同時に小学校の児童同志の異文化研究交流によって相互の親善を促進する。(順化小学校と交流)

<事業を必要とするネパールの背景>

ネパールでは未だカースト制度の影響があり、貧富の差が激しく、貧しい家庭の子弟は満足な教育が受けられない状況にある。

<広報活動>

- ・ミッションの一つに「福井ロータリークラブの活動を世界にアピールする。」がある。
- ・地元マスコミを通じ広く地域社会の人々にこのプロジェクトを知ってもらうことで、地域の識字率向上(現在50%台)と保健衛生面での向上に貢献する。
- ・活動が現地主要新聞2紙に取り上げられた。

<宮崎Pガバナーの言葉：ネパール公式訪問時>

「ロータリークラブとは、磨かれた質の高いロータリアンが、ロータリーの理念に基づき、財団を利用して、『世界で、地域社会で、よいことをしよう』という品格の高いものである。」



ゲスト・ビジター紹介

清水 嗣能(つぐよし)様(福井RC)  
 ゲスト卓話にお越しいただきました。

報告事項

幹事報告：井上常宏副幹事  
 (宇野幹事はネパール視察の為、欠席)

例会変更情報

- ・9月24日、10月8日 共に夜間例会に変更。
- ・10月29日 例会休会。

ニコニコ箱 …… 26,000円 累計 375,300円

- ・本日は卓話の機会を頂き、ありがとうございます。  
 \*謝礼金もご寄付頂きました。 【ゲスト 清水嗣能様】
- ・清水様、本日の卓話宜しく。 【奥村 忠】
- ・①清水様を卓話にお迎えして。
- ・②「松山幾三郎展」無事に盛会裏に終わることが出来ました。  
 ご協力ありがとうございます。 【石川満夫】
- ・台風一過、無事。国府の町は住みよいですね。 【鎌谷忠雄】
- ・清水様、本日は宜しくお祈いします。 【河合敏一】
- ・ちょっと所用があり、早退します。 【内藤義介】
- ・清水様ようこそ。卓話お願い致します。 【宮本 俊】
- ・遅めの夏休みで妻と2人で屋久島に行ってきました。  
 素晴らしかったです。 【宮前貴司】
- ・本日もニコニコありがとうございます。 【玉村一男】

例会変更情報/福井県内ビジター受付(9月25日~10月8日)

- 9月30日 福井東RC 12:00~12:30 コーポ蒼山1F
- 10月4日 三国RC 12:00~12:30 三国観光ホテルフロント
- \*変更の無い各クラブの定例会については、ロータリーのホームページ等にてご確認ください。



本日(9月24日)の例会  
 (夜間例会) 18:30~  
 「今日から始める快適睡眠術」  
 林 秀樹会員

10月1日  
 第一例会行事  
 新入会員卓話  
 加藤 渉会員 吉村直樹会員

10月8日 18:30~  
 (夜間例会)  
 職業奉仕月間に因んで  
 職業奉仕委員会

10月15日  
 健康保持・認知症  
 出前講座

第2883回 例会記録 平成25年9月17日(火)

本日出席会員35名

メイクアップ(前々回) 6名  
 出席率(前々回補正) 85.45%

会員総数  
 58名

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト 福井RC 清水嗣能氏

「福井RC ネパールミトラ小学校世界社会奉仕事業報告」

会長挨拶 第60代会長 奥村 忠



昨日は台風18号が愛知県豊橋市に上陸し、その影響で滋賀県・京都府・福井県に運用後はじめての大雨特別警報が発令され、各地に大変な被害を生じました。越前市でも3980世帯、11155名に避難指示が出されました。会員の皆様には、被害を受けられなかったでしょうか。案じております。

本日は加齢とともに増える目の病気について述べます。目は小さな器官ですが、外部からの情報の約80%は目から入ってくるといわれています。ところが、年をとってくると目の病気にかかりやすくなります。加齢によって増えてくる病気には、白内障、緑内障、加齢黄斑変性症などがあります。糖尿病の人では、糖尿病網膜症がおこる可能性も高くなってきます。目は2つあるため、片方の目が見えにくくても、両眼で見ていると異常に気がつかないケースが多いことに注意する必要があります。

目の病気には、進行すると失明する場合があります。日本の失明原因のランキングを述べますと、第一位の緑内障は、何らかの原因(眼圧が関与している)で視神経が障害され、見える範囲(視野)がだんだん狭くなって放置すると失明する病気です。緑内障には色々な種類がありますが、40歳以上になると20人に1人が緑内障になるといわれています。第二位の糖尿病網膜症は、糖尿病の患者さんの増加とともに増えており、眼底出血により視力低下をきたしていきます。第三位

の網膜色素変性症は進行が緩やかな遺伝性の疾患で、有効な治療法はありません。第四位の加齢黄斑変性症は、網膜の中央にある黄斑という重要な場所に異常が起こり、物が歪んで見えたり、中心視野が見難くなる病気です。高齢化に伴い、日本でも増えてきた病気です。第五位の高度近視は病的な近視で、網膜(カメラに例えればフィルムあたる)が委縮して視力が低下します。第六位は白内障ということになりますが、今は手術で視力を取り戻せるため、先進国では失明につながることは減っております。

目の病気の進行を防ぐためには、早期発見・早期治療です。両目で見ていると気がつかない見え方の異常を発見するには週に一回は片目で見ると良いでしょう。そして、何らかの異常を感じたら眼科専門医に診てもらいましょう。

加齢による目の病気は、早期発見・早期治療で進行を抑えることができます。40歳を超えたら週1回の自己チェックと年1回の眼科検診をうけることをお勧めいたします。今後眼科関連の詳しい話は機会を作っていきます。本日はその第1弾でした。

プログラム

ネパールミトラ小学校 世界社会奉仕事業報告

清水嗣能様(福井RC)  
 ・本事業は2000年、福井RC創立50周年を記念してスタートした。  
 ・福井市出身でネパールの大使館員と結婚したバルア雅子氏が、パタン市に創設したミトラ小学校の児童約170名に対し、支援する継続事業である。



<過去の経緯と今回の事業>

- ・2000年 ミトラ小学校に図書室を寄贈。
- ・その後、数年間図書室に入れる本代を寄贈するも、ネパールの政変により中断。
- ・今年、60周年を迎え、「水と衛生設備」・「基礎的教育と識字率向上」という2分野で支援する人道的・教育的事業を行った。